

活動事例紹介

塩沢地区ふるさと保全会〔蔵王町〕

地区概要	取組面積：29.2ha（田29.2ha） 資源量：水路6.8km 農道6.0km ため池 一箇所
令和元年度交付金	農地維持支払交付金 876千円 資源向上支払（共同活動）交付金 -千円 資源向上支払（施設の長寿命化）交付金 -千円
地域の概要	<p>本地域は宮城県の南端に位置し、県内有数の「梨」産地の地域となっています。塩沢大山果樹団地から見る秀峰蔵王の雄大で華麗な山並みと界かの田園、農村原風景は、平成16年3月にみやぎ蔵王36景に選定されています。</p> <p>東から一級河川「藪川」、西から「高木川」の式筋の川から取り組む用水は田畑を潤し、地域農業、農村に多大なる恵みを齎（もたら）してきました。</p> <p>式筋の川は当地域で交わり、流れは「松川」の清流へと注ぎ込まれ、田園風景が織り成す地味豊かな地域となっています。</p>
取組みの概要	当該組織は平成19年度の農地・水・環境保全向上対策（第1期対策）から継続的に活動を行ってきました。平成29年度から向こう5年間の事業として多面的機能支払交付金に係る「地域資源保全管理構想」の承認のもと、行政区民を中心として農家、水利、果樹組合、農業、非農業者を含め老人会、子ども会等年齢を問わず地域一体（全体）で積極的な保全活動を行っています。
取組みによる効果	本地域は観光地域へ通じる道路に面していることから、特にゴミのポイ捨てが多く、年2回の一斉清掃を行っていますが、啓発のために看板設置をした結果、以前より減少傾向になっています。
今後の課題	<p>構成員の高齢化、非農業者の増加により作業への参加者が減少傾向となり、草刈り作業、江払い等保全管理への負担が増加傾向にあります。</p> <p>今後、いかにして地域資源を守っていくかが重要な課題となっています。</p>



農道の補修



水路の草刈・泥上げ



野焼き

※ 消防署等関係機関の手続きが必要です



外来種駆除（セイウアカゲリ）



水路の沈下補修・目地補修



フェンスの塗装作業